

2021 年度日本語教育学会春季大会同時開催

日本語教育研究・実践ネットワーク (Net-J) 研究会紹介ブース

日時：2021 年 5 月 22 日 (土) 12:00~13:00

参加方法：オンライン (Zoom) 参加費無料・事前申込不要

日本語教育研究・実践ネットワーク(Net-J)は、「アカデミック・ジャパニーズ・グループ研究会」、「多文化共生社会における日本語教育研究会」、「日本語音声コミュニケーション学会」、「JSL 漢字学習研究会」、「ビジネス日本語研究会」、「看護と介護の日本語教育研究会」、「日本語教育学会(事務局)」の7団体で組織されたネットワークです。本ブースでは、これらの研究会が、各分野の最新情報や、各研究会の取り組みについてご紹介します。また、当該分野の研究・実践に興味のある方の、個別の相談に乗ることも可能です。ぜひ、関連分野の研究・実践に取り組んでいる方、また関連分野の興味のある方のご来場をお待ちしています。当日 Zoom で直接ご質問やご相談をお受けいたします。加盟団体の詳しい情報については各団体のウェブサイトや事前申込をいただいた方にご案内する秋季大会ウェブサイト上の動画をご覧ください。(JSL 漢字学習研究会、看護と介護の日本語教育研究会は都合により秋季大会当日の Zoom は不参加です)。また、Net-J では、新たな加盟団体を随時募集しています。興味のある団体は、下記の間合せ先まで相談ください。

◆アカデミック・ジャパニーズ・グループ(AJG)研究会

アカデミック・ジャパニーズ・グループ(AJG)研究会は、大学・大学院、日本語学校などの教育機関での学習・研究に必要な日本語の理念の構築・教育方法についての研究会です。当日は年3回開催する例会、年1回発行する研究会誌(Web ジャーナル)の紹介、そして5月29日に開催する第53回例会のご案内をいたします。

<http://academicjapanese.jp/>

◆多文化共生社会における日本語教育研究会

多文化共生社会における日本語教育研究会は、年少者教育と地域日本語教育活動を二本の柱として、年少者および成人に対する日本語教育の在り方と日本社会側の受け入れ能力開発について、多角的かつ総合的に研究、考察し、多文化共生社会の実現に資することを目的とした研究会です。当日は研究会の活動の紹介、会員の募集を行います。

<https://tabunka-nihongo.jimdofree.com/>

◆日本語音声コミュニケーション学会

日本語音声コミュニケーション学会は、日本語の音声コミュニケーション(つまり話す-聞く)とそのあるべき教育の姿を調査・研究することによって、日本語音声コミュニケーションの研究とその教育の質的向上に貢献する学会です。当日はこの学会の詳しい説明をさせていただき、ご相談がありましたら対応させていただきます。

<http://www.speech-data.jp/nihonsei/>

◆ビジネス日本語研究会

ビジネス日本語研究会は、日本語を使って仕事をしている外国人材や彼らと共に働く日本人をはじめ、これから仕事に就こうとする留学生等に役立つ日本語教育について、研究や実践、開発や教育支援をしている研究会です。web ジャーナルも発行しています。当日は研究会の活動紹介を中心に様々な相談にも応じます。

<http://business-japanese.net/>

【以下の研究会は秋季大会当日は不参加です】

◆JSL 漢字学習研究会

JSL 漢字学習研究会は、日本語教育における漢字学習または漢字指導(教育)に関して、多角的かつ総合的に研究・議論する場として、2004年に発足しました。研究会は年に約4回行い、会誌は年に1回発行しています。

<http://jsl-kanji.com/>

◆看護と介護の日本語教育研究会

「看護と介護の日本語教育」研究会は、日本で看護・介護にかかわる、日本語を母語としない人々に対する日本語教育や、看護・介護の専門日本語教育について研究・議論することで、実践と理論を一体化させることを目的としています。詳しくは下記WEBをご覧ください。

<http://nihongo.hum.tmu.ac.jp/kangokaigoN-SIG/>

＜日本語教育研究・実践ネットワーク (Net-J) に関する問合せ先＞

公益社団法人日本語教育学会 学会連携委員会事務局

〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-4-1 東方学会 2F

電話 03-3262-4291 メール office@nkg.or.jp

※担当職員の在宅勤務等で電話はつながりにくいことがありますのでお問い合わせはメールにてお願いします。